

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第1区分
 【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公表番号】特表2011-527633(P2011-527633A)
 【公表日】平成23年11月4日(2011.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報2011-044
 【出願番号】特願2011-517640(P2011-517640)
 【国際特許分類】

B 0 1 D 33/04 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 33/04 A

B 0 1 D 33/04 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月9日(2012.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウォータースクリーンまたはコンベアベルトに用いるのに適した成形プラスチックモジュールであって、当該モジュールが、第1および第2の縦方向端部と、当該第1および第2の縦方向端部に形成され、横方向の第1および第2の回転軸をそれぞれ規定するヒンジ要素と、前記第1および前記第2の縦方向端部間に延在する上面と、当該上面に形成された複数の突出部とを含み、各突出部はそこに形成される複数の流体を流す開口を有し、前記モジュールがワンピースとして成型されていることを特徴とする成形プラスチックモジュール。

【請求項2】

請求項1に記載のモジュールにおいて、前記突出部の少なくとも1つが、前記モジュールの横方向に見たとき、前記突出部の幅にわたって一定である輪郭を有することを特徴とするモジュール。

【請求項3】

請求項1に記載のモジュールにおいて、前記突出部の少なくとも1つが、前記モジュールを横方向に見たとき、前記突出部の幅にわたって変化する輪郭を有することを特徴とするモジュール。

【請求項4】

請求項1に記載のモジュールにおいて、各突出部が、上面と、前記突出部の少なくとも一部にわたって前記上面と平行である下面とを有することを特徴とするモジュール。

【請求項5】

請求項1に記載のモジュールにおいて、前記複数の突出物が各々、前記第1および前記第2の回転軸を通る平面に関して傾斜面を有し、当該傾斜面は、少なくとも1つの前記流体を流す開口を含むことを特徴とするモジュール。

【請求項6】

請求項1に記載のモジュールにおいて、前記モジュールの上面の高さが、前記第1および前記第2の回転軸を通る平面に関して、少なくとも5mm変化することを特徴とするモジュール。

【請求項7】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、前記流体を流す開口が、前記モジュールの縦方向に細長いスロットを含むことを特徴とするモジュール。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のモジュールにおいて、前記スロットが、0.5 mm 乃至 4 mm の幅を有することを特徴とするモジュール。

【請求項 9】

請求項 7 に記載のモジュールにおいて、複数の前記スロットが、2 つの前記突出部の間に連続的に延在することを特徴とするモジュール。

【請求項 10】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、複数の前記流体を流す開口が、前記モジュールの高さを通して途中まで延在することを特徴とするモジュール。

【請求項 11】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、前記モジュールの上面が、少なくとも 15 % の開口領域を有することを特徴とするモジュール。

【請求項 12】

請求項 1 に記載のモジュールが、各突出部の下に形成され、複数の前記流体を流す開口と前記モジュールの底部とに流体連通しているプレナムを含むことを特徴とするモジュール。

【請求項 13】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、前記突出部が、前記上面に形成される複数の非閉塞の流体を流す開口を有することを特徴とするモジュール。

【請求項 14】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、前記突出部の壁厚が、前記第 1 および前記第 2 のヒンジ軸を通る平面に対して測定した場合、前記モジュールの高さより低い領域を含むことを特徴とするモジュール。

【請求項 15】

請求項 1 に記載のモジュールにおいて、前記流体を流す開口が、前記突出部を前記モジュールの縦方向に延在する複数の平行フィンに分割していることを特徴とするモジュール。

【請求項 16】

請求項 1 のモジュールの 1 またはそれ以上が列をなして、共に回転可能に連結されたウォータークリーンにおいて、1 の列に沿った前記第 1 のヒンジ要素が、隣接する列に沿った前記第 2 のヒンジ要素の間に嵌合してヒンジ継手を形成し、これにより隣接する列が共に連結され、かつ前記嵌合した第 1 および第 2 のヒンジ要素の整列した第 1 および第 2 の回転軸に沿って、それらが互いに関して回転可能となることを特徴とするウォータースクリーン。

【請求項 17】

請求項 1 のモジュールの 1 またはそれ以上が列をなして、共に回転可能に連結された有孔コンベアベルトにおいて、1 の列に沿った前記第 1 のヒンジ要素が、隣接する列に沿った前記第 2 のヒンジ要素の間に嵌合してヒンジ継手を形成し、これにより隣接する列が共に連結され、かつ前記嵌合した第 1 および第 2 のヒンジ要素の整列した第 1 および第 2 の回転軸に沿って、それらが互いに関して回転可能となることを特徴とする有孔コンベアベルト。